

令和 5 年度補正予算「品目団体輸出力強化緊急支援事業」

1. 事業実施者名：一般社団法人青果物輸出促進協議会
(会員名：株式会社日本農業)

2. 実施国名（地域名）
ベトナム ハノイ

3. 背景

ベトナムは約 1 億人の人口を有し、2024 年の GDP 成長率は 7%と堅調な経済成長を遂げている。日本からベトナムへの輸出量は、24 年は 219 トンと前年比と比較して横這いだが、日本産リンゴの有望な輸出先である。同国では贈答用途で高級青果物の需要があり、日本産リンゴは高級青果物として同国富裕層の需要があるが、一般消費者の日本産リンゴ認知度は未だに低い状況である。今後も成長が期待される同国向け日本産リンゴの認知度向上活動は、同国向け日本産リンゴの拡販に寄与すると考えられる。

4. 内容

(1) 日本産リンゴのプロモーション

- 1 品目名：リンゴ
- 2 実施期間：2025 年 2 月 13 日～2 月 19 日
- 3 店舗名：AEON Ha Dong, AEON Long Bien (ハノイ首都圏 2 店舗)
- 4 概要：ベトナムでは旧正月前が需要最盛期だが、旧正月後も特に北部地域はお供え物等の需要があり、且つベトナムで縁起の良いとされる黄色のシナノゴールドに注力して、フリーテイスティングブースを設け、プロモーション活動を行った。日本産リンゴの認知活動を、幅広い消費者にリーチが出来る小売店にて行った。
- 5 成果：本取組を実施した結果、多くの消費者がフリーテイスティングブースに訪れ、実際に試食を頂き、美味しいとのコメントが多々寄せられ、店頭陳列されていたシナノゴールドの販売に繋がった。今回のプロモーション活動は日本産リンゴの認知度向上にも寄与したと考えるが、同国向け日本産リンゴの拡販には、今後も定期的に日本産リンゴの認知度向上に寄与するプロモーション活動を定期的実施することが肝要と考える。

費用対効果：

成約目標：400 万円

成約見込額：470 万円（2025 年 2 月末時点）

費用対効果：2.8

5. 写真等+説明 (写真の説明)

(AEON Ha Dong 店舗)



(AEON Long Bien 店舗)



